

# ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名 <b>プライマル・レイジ エボリューション</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボウル</b>
RG <b>2.550</b>	△RG <b>0.050</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール：プライマル・レイジエボリューション**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  4 インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

**比較対照ボール：プライマル・ショック**

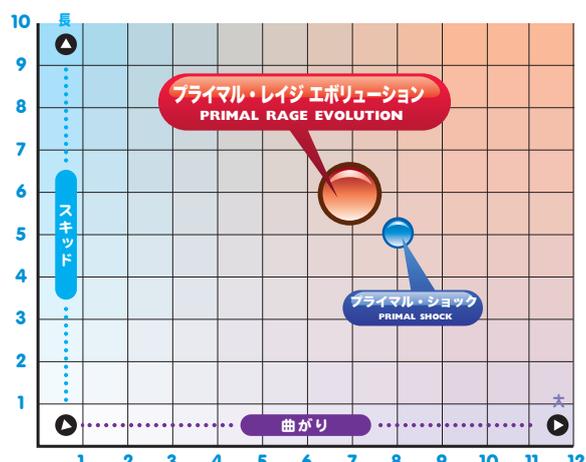
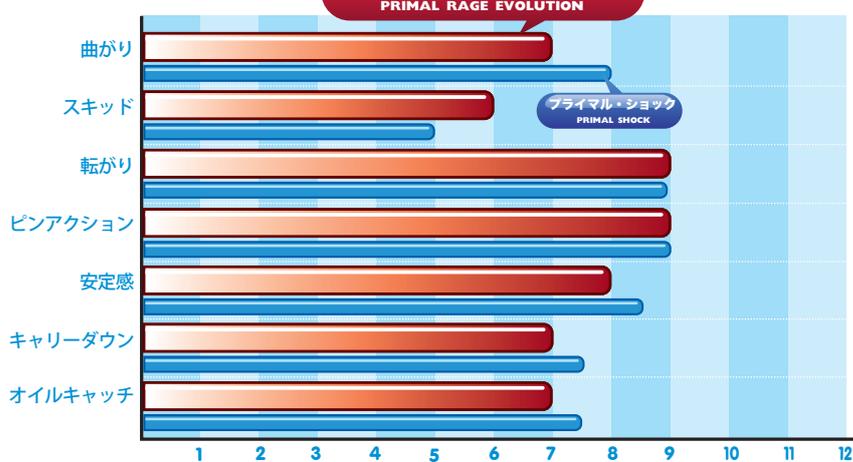
フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  4 インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

## ボールの評価

遡ること10年前、MOTIV社で初のPBAタイトルを含む、数多くのタイトル獲得に貢献したPRIMAL RAGE。今月の米国ボウリング誌「Bowling This Month」で「史上最もangularな(角度のある)ボール」と評され注目を集めているのが生まれ変わったこのPRIMAL RAGE EVOLUTIONです。

オリジナルのPRIMAL RAGEと見た目は全く一緒ですが、単なる復刻版に留まることなく、現代の性能に見合うだけのアップグレードが施されていて、当時の超攻撃的な角度のあるバックエンドリアクションを鮮明にイメージしながら、今のオイル量でも十分当時の角度のあるリアクションを味わうことができます。心臓部に収められているインパルスV2コアは一世風靡した当時と変わることなく、デュアルデンシティー構造で高いRGレートは、動きを集約するためにエネルギーを保持し、バックエンドで爆発的なパワーを与えます。カバーストックはRAPTER RUSHに搭載されたPropulsion(プロパルジョン)FYJパールカバーストックで、MOTIV社が15年にわたり研究・開発を注ぎ込んだ素材です。インパルスV2コアと最新のPropulsionFYJパールカバーストックを掛け合わせたことで、コアのエネルギーを貯めたまま、パールカバー独特の走りを活かしてドライエリアの摩擦を増やすことが出来ているので、「走り」「キレ」の質の高さが増して仕上げられています。それはカバーストックの進化が大きくオイルの感じ方を変えているのは間違いありません。MOTIV社でもみて現在発売されているボールの中でも、バックエンドの動きにこれだけイメージを集約させているボールはなかなかないほど、奥の動きを強調させて作られているので、以前PRIMAL RAGEが使われた、もしくは奥の動きを重要視したボールをお求めの方はお見逃しなくオーダーしてください。

## 特記事項

**最新のパールカバーを纏うことで、一層過激に仕上がったPRIMAL RAGEです。先の動きは当時のPRIMAL RAGEを思い起こさせる仕上がりですので、必見です！**